

# ネットワーク長野県史料協

## 明確な方向付けがされた上田市公文書館(仮称)の設置

上田・東御・小県地域史連絡協議会 会長 小平 千文

### 13年来の運動の成果

2015年7月16日発足した上田市公文書館整備検討懇話会(会長、堀内泰)は、16年2月2日、上田市長(母袋創一)宛に、「上田市公文書館整備基本計画に関する提言」を提出した。その骨子は、「公文書館開設のための準備室を設置し」「迅速かつ着実な取組」を「具体的なスケジュールの下に推進」することを望むものであった。

これに対して、上田市は、本年度中に公文書館整備計画を策定し来年度以降、設置に向けた取組を本格化させる方針を示した。具体的には、「既存の公共施設の有効活用を図る」方法で「丸子郷土博物館の一部を転用して公文書館を併設する」、そのための「開設準備に必要な組織・職員体制を整え、(その)取組を段階的に進めていく」というものである。これにより、上田市にも松本市、長野市・小布施町に続く「公文書館」または「公文書等の保存活用施設」が誕生する明確な方向付けがされることになった。

### 市民運動からはじまった文書館設立運動

そもそもの始まりは、『上田市誌』編纂事業終了1年前の2003年10月2日、地域の歴史研究をしている13研究団体による市長宛に陳情した「(仮称)文書資料館の設置」からである。2年後の2005年7月6日には、「史資料の保存・整備・活用の推進」(会則第2条)を目的に結集した22団体で「上田・東御・小県地域史連絡協議会」(略称、地域史連絡協議会)を結成、組織一丸となって行政や議会への陳情(2回)・請願(2回)を行った。運動最中の2008年には、同年を初年とする「上田市文化芸術振興に関する基本構想」に、『文書資料館』の設置の検討と行政文書・資料の保存方法の改善」が盛り込

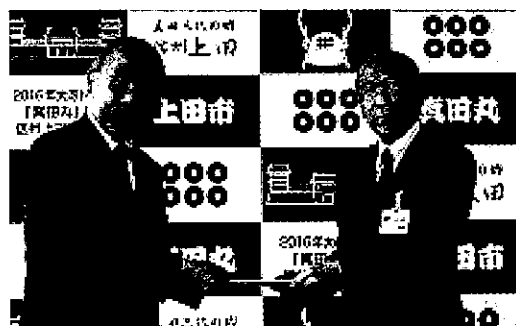
まれた。2010年の上田市議会は「上田市立文書館設置を求める請願」を採択。さらに、党派を超えて定数30人中9人の市議員から文書館設置について質問がされ、議会も加わった運動になった。2012年には、「第一次上田市総合計画後期基本計画」に、『文書資料館』の設置についての検討を進めます」と明記されることになった。その結果は、前述の通りである。

「全国的にみて、市民運動によって公文書館ができるのは珍しい」とは、公文書管理法に造詣が深い長野県短期大学瀬畑源助教の話である(2016.2.17、地域史連絡協議会公開講演)。

### 文書館推進を支えた要因

正直なところは、多くの時間を費やしてしまった感は否めないが、段階を踏む形で推進できた要因に、行政側の誠実な対応をあげておきたい。公文書管理法が制定されたことによる「現在よりもより将来の市民に対しても知る権利を保障し、説明責任を果たす」(「提言書 公文書館の目的」)ためとはいえ、終始この原則にもとづく公文書館の設置を追究してくれたことである。

地域史連絡協議会としては、提言書の速やかなる施行をうながしながら東御市・長和町・青木村へと設置運動を続けていくことを確認しあっている。



(右)市長代理井上晴樹副市長 (左)堀内泰会長

## 剥がして、洗って、伸ばして

### ～第2回文献史料保存活用講習会に参加して

平成27年度の第2回文献史料保存活用講習会は、「和紙の史料修復入門」と題して、日常業務で出会うことが多い損傷の修復や保存の方法について、上田市の株式会社清蘭堂さんから講師をお招きして実施しました。

2日間にわたって開催し、23名の会員にご参加いただきました。参加した方のご感想を紹介します。



黙々と文書を剥がす参加者たち

#### 伊那市教育委員会 大澤佳寿子さん

マグロの解体ショーならぬ、襖の解体作業から始まった講習会でしたが、熟練の職人技を体感した貴重な一日でした。今まで様々な機関で史料の修復等を学びましたが、人が変われば作業方針や方法も変わります。修復や保存に「正しいやり方」というマニュアルは存在せず、いざ自分が作業主体となった際に、色々な方法や理念を知った上で、その場でとれる最善策を考えながら史料と向かいあうことが最も大切なのだと思えました。

#### 坂城町教育委員会教育文化課 時信武史さん

今回の講習会では、襖の下貼り剥がし、洗浄、裏打等の実技講習を受けました。下貼り剥がしでは、紙を湿らせる水加減や、文書を引き剥がす時の力加減を体感することが出来ました。また、洗浄では、和紙が想像以上に水に強いことを知ることが出来ました。

今回の講習成果を持ち帰り、町でも所蔵している襖の下貼りを剥がす作業を行ってみました。講習会通りにいかないことも起こり、奥の深さを痛感するとともに、意義深い講習会であったと改めて感じました。



押し洗いの工程

#### いづな歴史ふれあい館 伊藤愛加さん

今回の講習会では襖の下貼り紙の剥がし、洗浄、裏打ちの実習を行いました。洗浄では押し洗いと水洗いの説明を受けました。押し洗いは水分を含みやすい和紙で文書を挟み一晩置いて汚れを和紙に吸わせる方法で、実習中のわずかな時間でも和紙に汚れが染み出し始め効果的な洗浄方法であることを実感しました。文書の長期保存、展示活用する上で重要な洗浄・裏打ち作業を実践的な講習で学びました。習得した技術を今後の実務で生かしていきたいと思えます。

## 平成27年度 長野県史料保存活用協議会のあゆみ(活動報告)

活動の報告として時系列のまとめ

- 第1回理事会・総会・第1回講習会 6月25日(木) 松本市文書館 参加者43名  
講習会 講師：安曇野市教育委員会 文化課長 那須野雅好 氏  
演題：「安曇野市の史資料保存・整理・公開のあり方について」  
現地見学 松本市文書館
- 第2回講習会 平成28年2月23日(火)・24日(木) 長野県立歴史館 参加者23名  
講習会 講師：株式会社 清蘭堂  
テーマ：「和紙の史料修復入門」 ～ありがちな損傷の修復や保存の方法～
- 第2回理事会 平成28年3月17日(木) 長野県立歴史館

## 来年度のおしらせ

### ◆軽井沢町追分宿郷土館

イベント名：G7交通大臣会合軽井沢開催記念特別企画展

「浅間根腰の三宿を往く～江戸期の軽井沢の道」(仮題)

期日および会場：平成28年7月30日(土)～10月2日(日)(予定) 軽井沢町追分宿郷土館

概要：G7交通大臣会合軽井沢開催を記念して、追分宿郷土館・軽井沢町歴史民俗資料館・(旧)軽井沢駅舎記念館の3館合同により、江戸期から現代まで交通(道)をテーマに関係資料を紹介します。

問い合わせ先：軽井沢町追分宿郷土館 TEL 0267-45-1466

### ◆中野市教育委員会

イベント名：市民古文書調査ボランティア育成講座(定員10名)

期日および会場：毎週木曜日 午前10時～午後3時(仮称)山田家資料館

概要：市民と協働で地域に残されている歴史資料の整理・調査についての方法を学びます。

問い合わせ先：中野市立博物館 TEL 0269-22-2005

### ◆長野市公文書館

イベント名：長野市公文書館講演会

期日および会場：平成28年10月21日(金)・長野市城山分室 大会議室

テーマ：「大正浪漫—松井須磨子とその時代—」(仮題)

問い合わせ先：長野市公文書館 TEL 026-232-8050

イベント名：長野市公文書館パネル展

期日および会場：平成28年8月予定・長野市ちよっくらおいらい館

概要：戦後70年 15年戦争下の長野市民 昭和6年(1931)～20年(1945)

問い合わせ先：長野市公文書館 TEL 026-232-8050

## 長野県史料保存活用連絡協議会 機関会員名簿 (五十音順)

平成28年4月1日現在

会員名	郵便番号	会員住所	電話番号
阿南町教育委員会	399-1502	下伊那郡阿南町2333-1	0260-22-2270
飯島町教育委員会	399-3702	上伊那郡飯島町飯島2529	0265-86-3111
飯田市歴史研究所	395-0002	飯田市上郷飯沼3145	0265-53-4670
飯綱町教育委員会	389-1293	上水内郡飯綱町大字牟礼2795-1	026-253-2511
伊那市教育委員会	396-0292	伊那市高遠町西高遠1806 (高遠教育振興係内)	0265-94-2557
上田市立上田図書館	386-0014	上田市材木町1-2-47	0268-22-0880
大町市教育委員会	398-8601	大町市大町4700 大町市文化財センター	0261-23-4760
小布施町文書館	381-0297	上高井郡小布施町小布施1491-2	026-214-9114
軽井沢町追分宿郷土館	389-0115	北佐久郡軽井沢町追分1155-8	0267-45-1466
坂城町教育委員会文化財センター	389-0601	埴科郡坂城町坂城6362-1	0268-82-1109
佐久市教育委員会 文化振興課	385-0006	佐久市志賀5953	0267-68-7321
信濃町教育委員会	389-1392	上水内郡信濃町柏原428	026-255-5923
須坂市市民共創部生涯学習スポーツ課文化財係	382-8511	須坂市東横町1528-1	026-248-9027
諏訪市博物館	392-0015	諏訪市中洲171番地2	0266-52-7080
辰野町教育委員会	399-0493	上伊那郡辰野町中央1番地	0266-41-1681
公益財団法人 田中本家博物館	380-0085	須坂市穀町476	026-248-8008
千曲市教育委員会 歴史文化財センター	387-0012	千曲市桜堂268番地1	026-261-3210
茅野市ハッ岳総合博物館	391-0213	茅野市豊平6983	0266-73-0300
中川村教育委員会	399-3802	上伊那郡中川村片桐4757	0265-88-1005
長野郷土史研究会	380-0905	長野市七瀬南部14-7	026-224-2673
中野市教育委員会事務局生涯学習課	389-2101	中野市大字豊津2508	0269-38-3112
長野市公文書館 (城山分室)	380-0801	長野市箱清水1-3-8	026-232-8050
長和町教育委員会	386-0602	長和町長久保455	0268-68-2127
南木曾町博物館	399-5302	木曾郡南木曾町吾妻2190	0264-57-3322
公益財団法人 八十二文化財団	380-0936	長野市岡田178-13	026-224-0511
松代文化施設等管理事務所	381-1231	長野市松代町松代4-1 真田宝物館	026-278-2801
松本市文書館	390-0837	長野県松本市鎌田2丁目8-25	0263-28-5570
南箕輪村教育委員会	399-4592	上伊那郡南箕輪村4840-1	0265-76-7007
箕輪町郷土博物館	399-4601	上伊那郡箕輪町中箕輪10286-3	0265-79-4860
宮田村教育委員会	399-4301	上伊那郡宮田村7021	0265-85-2314
(有)山本マイクロシステムセンター	381-2221	長野市川中島町御厨1963-5	026-283-5353
長野県立歴史館	387-0007	千曲市屋代清水260-6	026-274-2000

## 事務局より

本年度も、会の活動等に関して、様々なご協力を賜り、ありがとうございました。

本号では、新たな文書館設立に向けた動きが具体的にスタートしようとしている上田市の最新情報をご紹介いただきました。地域の人々の声が発立に結びついていく様子がわかります。

近況ですが、さきごろ、発刊準備を開始したメールマガジンには、次々に登録のお申し込みをいただいております。当会も、史料保存と活用についての意見交換や情報共有の場として、さらにお役に立てるよう、活動を充実させていきたいと思っております。

事務局：長野県立歴史館 文献史料課 〒387-0007 長野県千曲市屋代260-6

電話 026-274-3993 fax 026-274-3996 E-mail rekishikan-bunken@pref.nagano.lg.jp